

令和 7 年 5 月 1 6 日

浜松市地域公共交通会議 会長

事業者名 庄内地区社会福祉協議会

代表 会長 安間清弘

浜松市地域公共交通会議への協議依頼

浜松市地域公共交通会議にて、下記の事項の協議をお願いしたく、依頼いたします。

1. 協議依頼事項

ノッカル庄内による高校生通学支援実証実験について

2. 理由

庄内地区社会福祉協議会が令和 5 年度から運行を開始した共助型交通「ノッカル庄内」については、現在、利用対象者を地域に住む 18 歳以上に限定しています。

しかし、公共交通が脆弱な庄内地区では以前から高校生の通学に課題があると感じており、ノッカル庄内を活用して地域の高校生の通学支援が可能か実証実験を実施したいと考えています。

今回の実証は高校生の利用料を無料とし、運送先は静岡県立湖南高等学校とすることを検討しており、現在承認いただいているノッカル庄内の「運送の対価」と異なるため、浜松市地域公共交通会議での協議をお願いするものです。

なお、運送先として静岡県立湖南高校を追加することに関しては、軽微な変更に該当することを静岡運輸支局へ確認しましたので申し添えます。

庄内地区在住高校生の通学支援に係る実証実験について

(案)

庄内地区社会福祉協議会

令和6年1月から庄内地区社会福祉協議会が運行を開始した共助型交通「ノッカル庄内」は、利用者を会員登録した18才以上の地域住民に限定している。

しかし、以前から庄内地区では高校生の通学について課題があると考えられており、庄内地区社協では令和6年度に地域に住む11～18才の児童と生徒およびその保護者に対しアンケート調査を実施した。

アンケートの分析結果から、高校生を対象に共助型交通を活用した通学支援の実証を検討している。

【実証実験（案）】

- 運行主体：庄内地区社会福祉協議会（変更なし）
- 自家用有償運送の種別：交通空白地有償運送（変更なし）
- 運送しようとする旅客の範囲：庄内地区在住の高校生で会員登録した者（国への登録は「会員登録者」としているため 変更なし）
- 運送の区域：庄内地区⇄湖南高校、JR舞阪駅

〈軽微な変更：現在の区域は以下のとおり〉

庄内地区内および近隣交通結節点4か所
(すじかい橋バス停、山崎バス停、JR弁天島駅、JR舞阪駅)



湖南高校

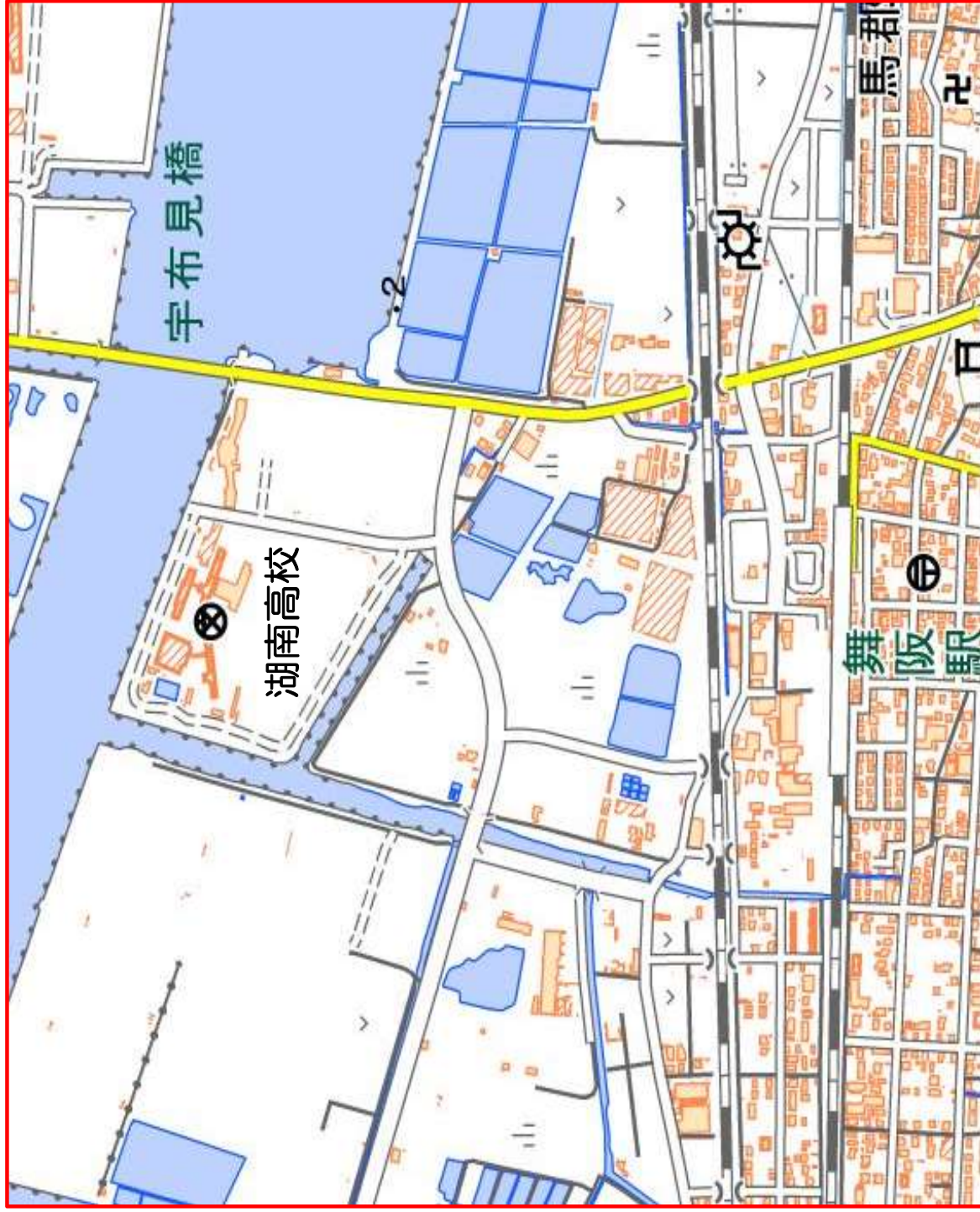
舞阪駅

位置図

湖南高校は、庄内地区から舞阪駅までの経路上に位置する。



資料5-3



乗降場所

馬郡グランド 西側駐車場



正門側から見た馬郡グランド西側駐車場



- 馬郡グランドの利用時間は9：00からであるため、高校の通学時間はグランド利用者と重複しない
また、グランドは平日利用が少ない
- 駐車場が面している道路は高校の正門から先が行き止まりとなり、通過交通が無いため交通量が少ない

【実証実験（案）】

- 実証実験ドライバー：庄内地区在住の高校生の保護者で協力いただける方を募集予定
（交通空白地有償運送運転者講習については国への申請前に受講予定）

- 運送の対価：無料

〈変更あり：現在の運賃は右表のとおり〉

現在、国への登録では
庄内地区の各町からJR舞阪駅までの距離に応じ
800円～1,200円の利用料金としている。

	すじかい	山崎	弁天島	舞阪
①深萩町	300	800	1,200	1,200
②呉松町	300	1,000	1,200	1,200
③館山寺	400	1,200	1,200	1,200
④平松町	300	1,000	1,200	1,200
⑤白洲町	400	1,000	1,000	1,200
⑥協和町	600	1,000	1,000	1,200
⑦庄内町	600	1,000	1,000	1,200
⑧庄和町	800	800	800	1,000
⑨村櫛町	800	600	600	800

- 実施予定期間：令和7年9月～11月（3か月間）

実施事項	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
地域および関係機関等調整	→						
浜松市地域公共交通会議		●					
実証実験					→		

関係機関との協議調整

○ 5/21 タクシー協会浜松支部

→ 実証実験の内容について了承いただいた。

○ 6/12 浜松西警察署

→ 湖南高校周辺での安全な乗降場所確保について指示をいただいた。

○ 6/12 (公財)浜松市スポーツ協会 (馬郡グランド指定管理者)

→ 馬郡グランド西側駐車場の使用について承認いただいた。

○ 随時 静岡運輸支局